



2019年3月期 第2四半期決算説明会

価値を追求し、信頼される
グッド・カンパニーへ

2018年10月30日
伊藤忠食品株式会社

1

目次

- | | |
|---------------|------|
| 1. ご挨拶 | …P3 |
| 2. 決算ハイライト | …P4 |
| 3. 業績説明 | …P6 |
| 4. 2019年3月期計画 | …P17 |
| 5. トピックス | …P19 |
| 6. 補足資料 | …P24 |

ご挨拶

代表取締役社長 社長執行役員
岡本 均

決算ハイライト

連結損益計算書

決算ハイライト

(単位：億円)

	前年同期 2017/4-9 売上比		当第2四半期累計 2018/4-9 売上比		前年 増減額	計画	達成率
売上高	3,340	-	3,454	-	+113	3,500	98.7%
売上総利益	175	5.2%	181	5.3%	+6	184	98.8%
販売管理費	159	4.8%	165	4.8%	+5	168	98.4%
営業利益	15	0.5%	16	0.5%	+0	16	102.9%
経常利益	19	0.6%	20	0.6%	+1	20	103.4%
特別損益	8	-	0	-	▲8	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	18	0.6%	14	0.4%	▲4	13	107.7%

5

<決算ハイライト>

- ・売上高 3,454億円
- ・営業利益 16億円
- ・経常利益 20億円
- ・四半期純利益 14億円

・四半期純利益は前年計上の一過性特別利益の反動があるが、
その影響を除くと、実質的には増益

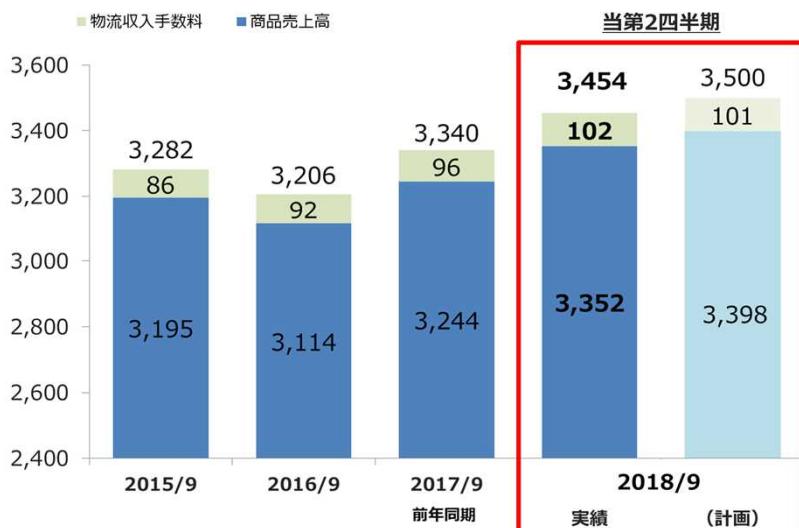
業績説明

売上高

業績説明

(単位：億円)

前年同期比 + 113億円の增收



7

〈売上高〉

- ・前年同期比113億円の増加

〈主な要因〉

- ・商品売上高

組織小売業との取引深耕、新規取引により108億円増加

- ・物流収入手数料

新たなセンターの受託や物量増などにより、5億円増加

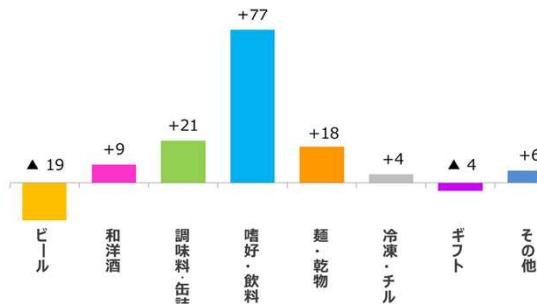
商品分類別売上高

業績説明

(単位: 億円)

・前年同期比

商品分類別 売上高増減金額



・当第2四半期

商品分類別 売上高及び構成比



8

〈「嗜好・飲料」増加の主な要因〉

- ・帳合増、取引先の好調など

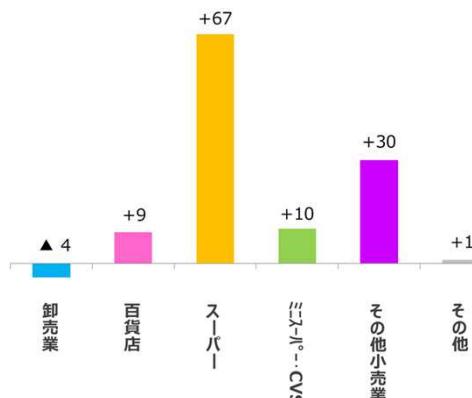
業態別売上高

業績説明

(単位：億円)

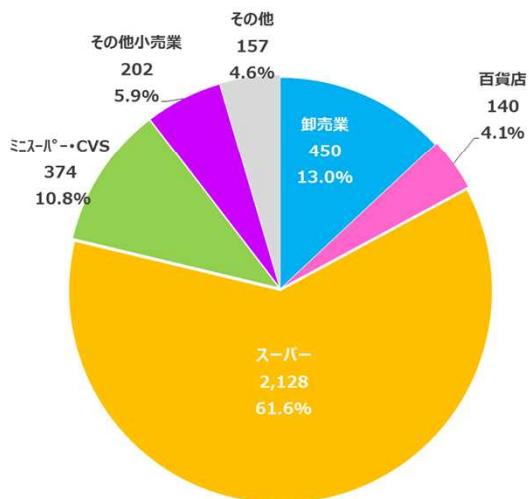
・前年同期比

業態別 売上高増減金額



・当第2四半期

業態別 売上高及び構成比



9

〈「スーパー」増加の主な要因〉

- ・組織小売業との取引深耕

〈「その他小売業」増加の主な要因〉

- ・Eコマースとの取引増加など

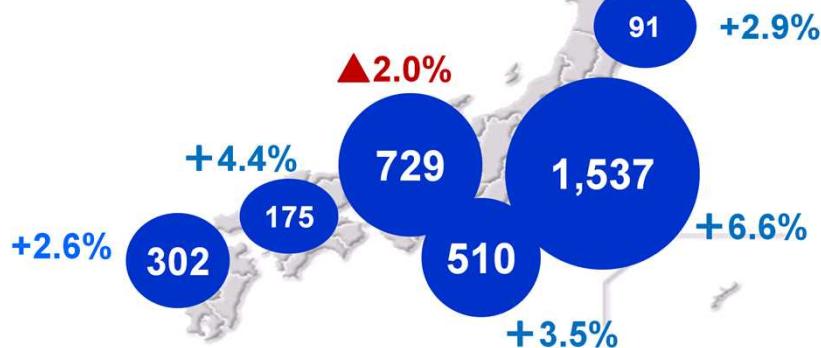
エリア別売上高

業績説明

(単位：億円)

全社売上高：3,454億円

前年比較：+3.4%

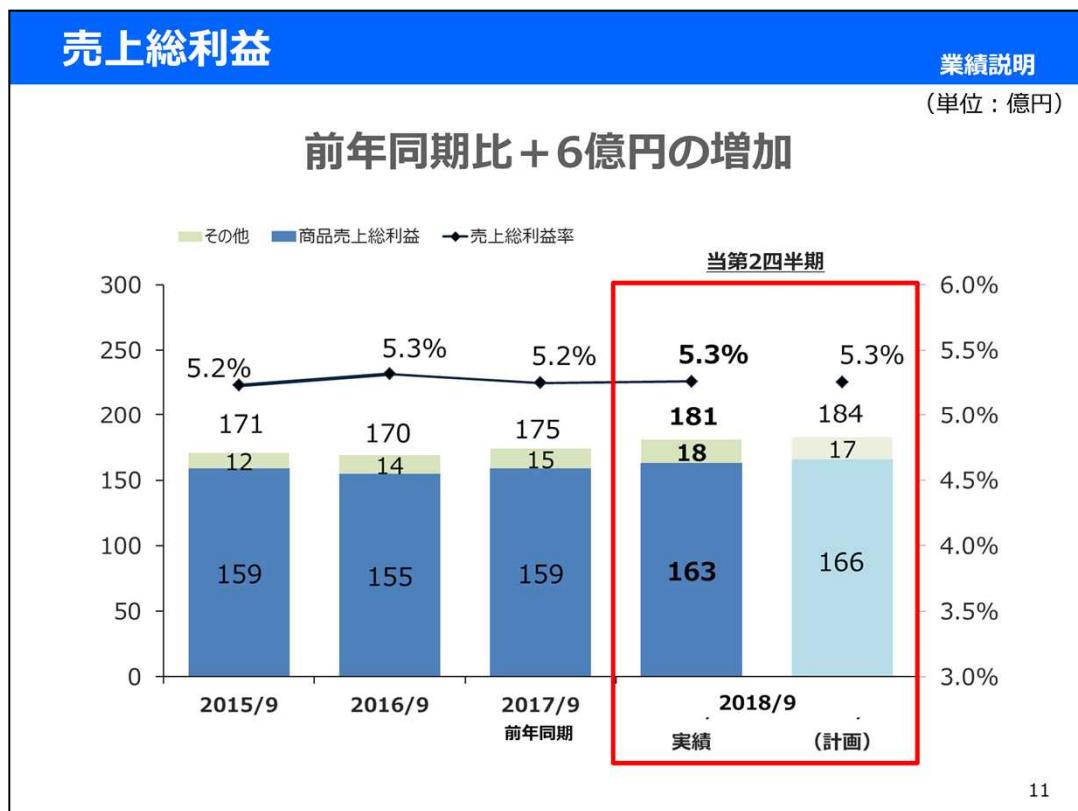


10

〈エリア別売上高〉

・関東、東海、関西の三大都市圏で全体の約80%

・関東、東海北陸、東北、中四国、九州沖縄が増加



〈売上総利益〉

- ・前年同期比 6 億円増加

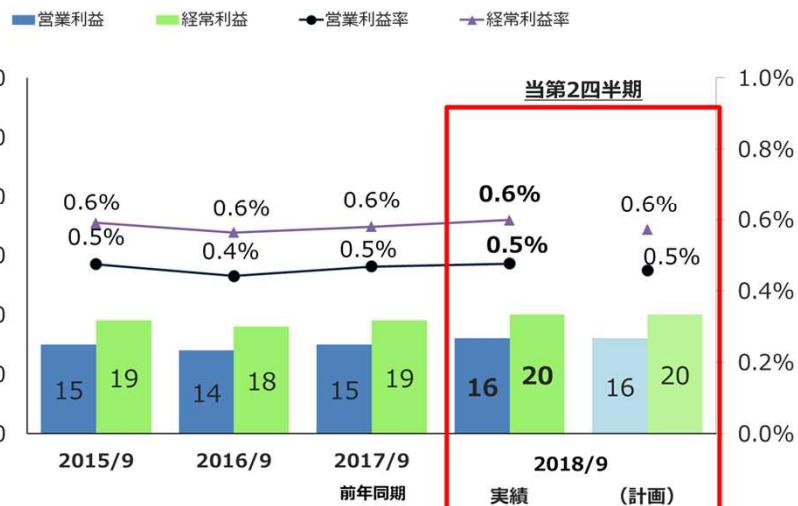
〈主な要因〉

- ・商流関係
增收により前年同期比 4 億円増加
- ・物流関係
新たなセンターの受託や物量増などにより前年同期比 2 億円増加

営業利益・経常利益

業績説明

(単位：億円)



12

〈営業利益〉

- ・前年同期比 0.8億円の増加

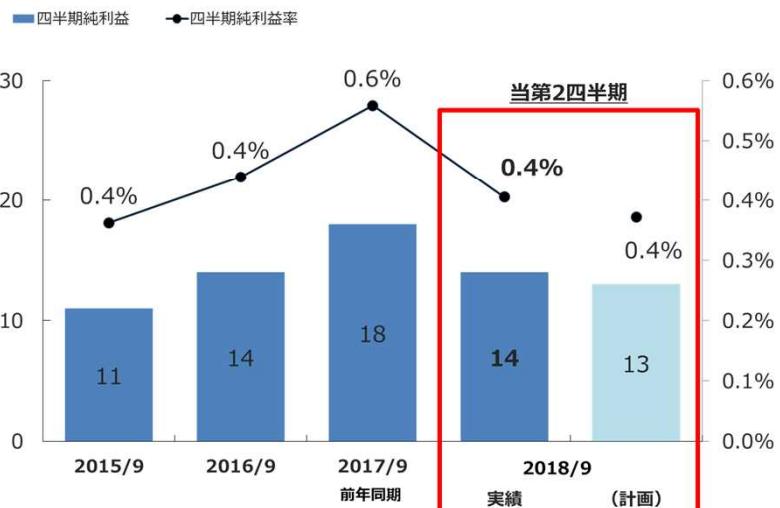
〈経常利益〉

- ・前年同期比 1 億円の増加

親会社株主に帰属する四半期純利益

業績説明

(単位：億円)



13

〈四半期純利益〉

- ・14億円で着地

- ・前年一過性特別利益計上の反動あり
実質 1 億円の増加

連結貸借対照表

業績説明

(単位：億円)

	前期末 2018/3	当第2四半期末 2018/9	増減額
流動資産	1,747	1,925	+178
固定資産	598	598	+0
総資産	2,345	2,523	+178
負債合計	1,502	1,665	+162
純資産	842	858	+15
自己資本比率	35.9%	34.0%	▲1.9%
1株当たり 純資産(円)	6,639.43	6,763.98	+124.55

キャッシュ・フローの状況

業績説明

(単位：億円)

キャッシュ・フロー	当第2四半期 2018/9	主な要因
現金及び現金同等物の 期首残高	281	
営業活動による キャッシュ・フロー	82	休日要因、 税引前四半期純利益
投資活動による キャッシュ・フロー	▲2	固定資産の取得
財務活動による キャッシュ・フロー	▲8	配当金支払等
現金及び現金同等物の 期末残高	353	

15

<投資活動によるキャッシュフロー>

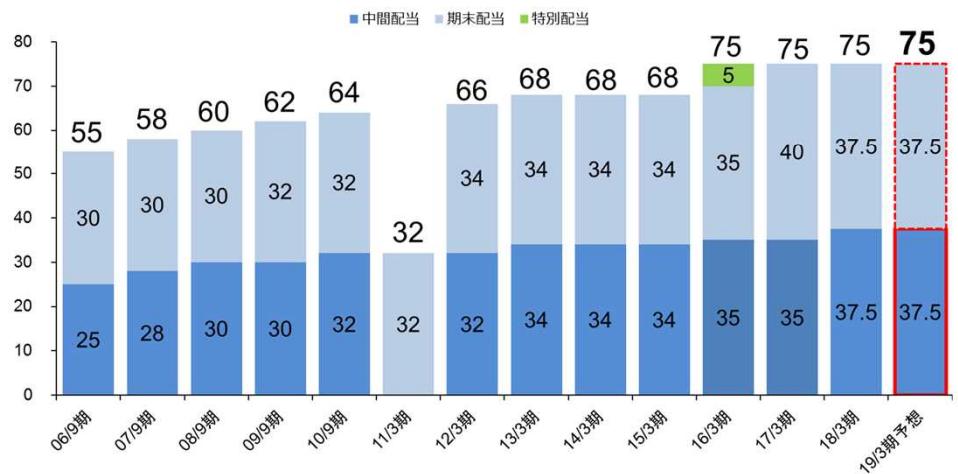
- ・主にシステム関連を中心とした固定資産の取得

株主還元（配当）

業績説明

(単位：円)

安定配当を継続



16

〈配当〉

・安定配当を継続

・中間配当は計画どおり 37.5 円

・期末配当の 37.5 円と合わせて、年間配当金は 75 円を計画

2019年3月期計画

2019年3月期計画

計画

(単位：億円)

ミッション「変化への対応」と「基盤の強化」
～さらなるグッドカンパニーを目指して～

	18年3月期 実績		19年3月期 計画		前年 増減額
		売上比		売上比	
売上高	6,608	-	6,900	-	+291
営業利益	42	0.6%	46	0.7%	+3
経常利益	50	0.8%	53	0.8%	+2
親会社株主に帰属する 当期純利益	40	0.6%	36	0.5%	▲4
配当	75円	-	75円	-	

18

〈2019年3月期計画〉

・期初計画通りを予定

トピックス

『デジタルギフト』『ギフトカード』需要拡大

トピックス

キャンペーンに最適な選べるデジタルギフト

これからのギフトはWEBで完結

- 1 事務局運用コスト削減
- 2 配送コスト大幅削減
- 3 賞品手配不要
- 4 ハガキ回収や抽選不要
- 5 個人情報管理の負荷を軽減
- 6 ユーザーが使いやすい



法人向け
需要拡大

高付加価値
カードの拡充



20

〈「デジタルギフト」「ギフトカード」事業〉

・既存のギフトカードをデジタル化した「デジタルギフト」の需要が急速に拡大

・法人向けセールプロモーション市場への提案を強化

・高付加価値カードとして、「格之進 ギフトカード」を発売

『からだスイッチ』シリーズ アイテム拡充

トピックス



21

〈「からだスイッチ」シリーズ〉

- ・より健康に、いつまでも若々しく生活するために、美味しく最適な食事バランスを通じたヘルシーなライフスタイルに「スイッチ」することを目的としたブランド「からだスイッチ」
- ・現在、12品を展開
- ・本年度より販売ルートを拡大

『アイ・エム・シー事業』取り組み推進

トピックス



22

〈グループ会社：アイ・エム・シー〉

・百貨店を中心としたリテールサポート及びテナント、食品催事の企画運営事業を推進

・全23店舗まで拡大

ISC 伊藤忠食品株式会社

本資料は2019年3月期第2四半期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。

本資料は、2018年10月30日現在のデータに基づき作成しております。

補足資料

- P. 25 商品分類別売上高
- P. 26 業態別売上高
- P. 27 エリア別売上高
- P. 28 P L推移
- P. 29 株式状況
- P. 30 会社情報

商品分類別売上高

【連結】

(単位:百万円)

商品分類別	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
ビール	92,899	26.9%	98.0%	94,839	28.4%	▲1,939
和洋酒	53,035	15.4%	101.9%	52,041	15.6%	+993
調味料・缶詰	50,035	14.5%	104.5%	47,899	14.3%	+2,135
嗜好・飲料	75,547	21.9%	111.4%	67,826	20.3%	+7,721
麺・乾物	22,536	6.5%	108.8%	20,706	6.2%	+1,830
冷凍・チルド	12,507	3.6%	103.6%	12,072	3.6%	+435
ギフト	26,000	7.5%	98.3%	26,450	7.9%	▲450
その他	12,898	3.7%	105.3%	12,246	3.7%	+651
合計	345,461	100.0%	103.4%	334,083	100.0%	+11,377

(ギフトの内、酒類 12,715)

業態別売上高

【連結】

(単位:百万円)

業態別	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
卸売業	45,088	13.0%	99.0%	45,541	13.6%	▲453
百貨店	14,081	4.1%	107.1%	13,145	3.9%	+935
スーパー	212,805	61.6%	103.3%	206,031	61.7%	+6,773
ミニスーパー・CVS	37,424	10.8%	102.8%	36,413	10.9%	+1,010
その他小売業	20,290	5.9%	117.4%	17,284	5.2%	+3,005
メーカー他	15,771	4.6%	100.7%	15,665	4.7%	+105
合計	345,461	100.0%	103.4%	334,083	100.0%	+11,377

エリア別売上高

【連結】

(単位:百万円)

エリア別	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
北海道	10,752	3.1%	99.3%	10,828	3.2%	▲76
東北	9,152	2.6%	102.9%	8,891	2.7%	+261
関東甲信越	153,777	44.5%	106.6%	144,301	43.2%	+9,476
東海北陸	51,026	14.8%	103.5%	49,312	14.8%	+1,714
近畿	72,956	21.1%	98.0%	74,448	22.3%	▲1,492
中四国	17,538	5.1%	104.4%	16,804	5.0%	+734
九州沖縄	30,256	8.8%	102.6%	29,495	8.8%	+761
計	345,461	100.0%	103.4%	334,083	100.0%	+11,377

PL推移

【連結】

(単位:百万円)

	16年3月期 第2四半期累計			17年3月期 第2四半期累計			18年3月期 第2四半期累計			当第2四半期 累計		
	前年 実績 売上比 同期比			前年 実績 売上比 同期比			前年 実績 売上比 同期比			前年 実績 売上比 同期比		
売上高	328,216	-	105.0%	320,619	-	97.7%	334,083	-	104.2%	345,461	-	103.4%
売上総利益	17,174	5.2%	105.6%	17,048	5.3%	99.3%	17,536	5.2%	102.9%	18,174	5.3%	103.6%
販売管理費	15,616	4.8%	105.6%	15,632	4.9%	100.1%	15,972	4.8%	102.2%	16,528	4.8%	103.5%
営業利益	1,557	0.5%	104.9%	1,416	0.4%	90.9%	1,564	0.5%	110.5%	1,646	0.5%	105.2%
経常利益	1,937	0.6%	100.6%	1,807	0.6%	93.3%	1,936	0.6%	107.2%	2,067	0.6%	106.8%
親会社株主に帰属する 四半期期純利益	1,189	0.4%	92.1%	1,407	0.4%	118.3%	1,866	0.6%	132.6%	1,400	0.4%	75.0%

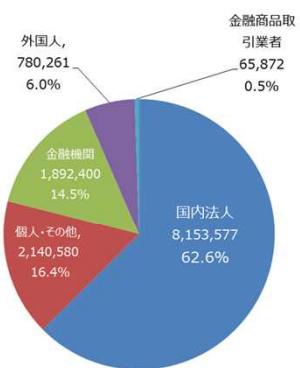
株式状況

◆大株主（2018年9月30日現在）

株主名	所有株式数（株）	所有株式数比率（%）
伊藤忠商事株式会社	6,620,316	50.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・アサヒビル株式会社退職給付信託口)	815,000	6.25
味の素株式会社	339,129	2.60
アサヒビル株式会社	296,500	2.27
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	249,300	1.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	227,600	1.74
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	153,000	1.17
伊藤忠食品 従業員持株会	130,300	0.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	93,700	0.71
はごろもフーズ株式会社	87,100	0.66

(注)上記のほか、自己株式が345,337株あります。

◆所有者別 株式分布状況



◆株式の総数・株主数

発行可能株式総数 40,000,000株

発行済株式の総数 13,032,690株

株主数 11,697名 (前期末比較 1,281名減少)

会社情報

◆概要（2018年9月30日現在）

■商号	伊藤忠食品株式会社
■創業	明治19年2月11日（1886年2月11日）
■設立	大正7年11月29日（1918年11月29日）
■資本金	4,923,464,500円
■従業員数	連結1,149名 個別807名
■事業内容	酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開しています。
■本店所在地	大阪市中央区城見2丁目2番22号 大阪 大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL 06-6947-9811 東京 東京都港区元赤坂1丁目2番7号 TEL 03-5411-8511
■インターネットホームページ	https://www.itechu-shokuhin.com/

◆沿革

■ 1886年	明治19年2月	武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲り受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店（本社：大阪市）を創業。
■ 1918年	大正7年11月	松下善四郎商店を改組して(株)松下商店（資本金1百万円 本社：大阪市）を設立。
■ 1971年	昭和46年3月	(株)鈴木洋酒店（本社：東京都中央区）を合併し、商号を松下鈴木（株）に変更。
■ 1982年	昭和57年10月	伊藤忠商事（株）（本社：大阪市）と資本・業務提携し、営業および管理機能の強化を図る。
■ 1996年	平成8年10月	(株)メイカん（本社：名古屋市）と合併し、商号を伊藤忠食品（株）に変更。
■ 2001年	平成13年3月	東京証券取引所市場第一部に上場。（証券コード：2692）
■ 2016年	平成28年2月	創業130周年。

30